

論文審査の結果の要旨

報告番号	<p>甲 保 第 5 2 号 乙 保</p>	氏 名	横谷 知也
審査委員	<p>主 査 近藤 和也 副 査 葉久 真理 副 査 岩佐 幸恵</p>		

題 目 Psychometric Testing of the Technological Competency as Caring in Nursing Instrument – Revised (English Version Including a Practice Dimension)  
(改定英語版 看護におけるケアリングとしての技術力尺度(認識と実践を測定するための尺度の信頼性)  
)

著 者 Tomoya Yokotani, Tetsuya Tanioka, Feni Betriana, Yuko Yasuhara, Hirokazu Ito, Soriano P. Gil, Michael Joseph Dino, Rozzano C Locsin  
2021年12月発行、Nurse Media Journal of Nursing、第11巻第3号、346-358ページに発表済

要 旨 本研究の目的は、看護におけるケアリングとしての技術力の看護師の認識と実践状況を測定する尺度を開発し、その尺度の信頼性を明らかにすることであった。  
研究成果は、看護師のケアリングとしての看護の認識と実践状況を測定できること、また英語版のため国際的に使用可能であること、これらが医療サービスの質の向上につながる方策を検討するために有用であることであり、意義がある。  
以上の内容は、今後の看護の発展を考える上で、その社会的意義が大きく博士の学位授与に値すると判定した。